

経営比較分析表（平成28年度決算）

北海道美唄市 市立美唄病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	7	-	透 訓	救 輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
22,724	11,062	第2種該当	10：1	

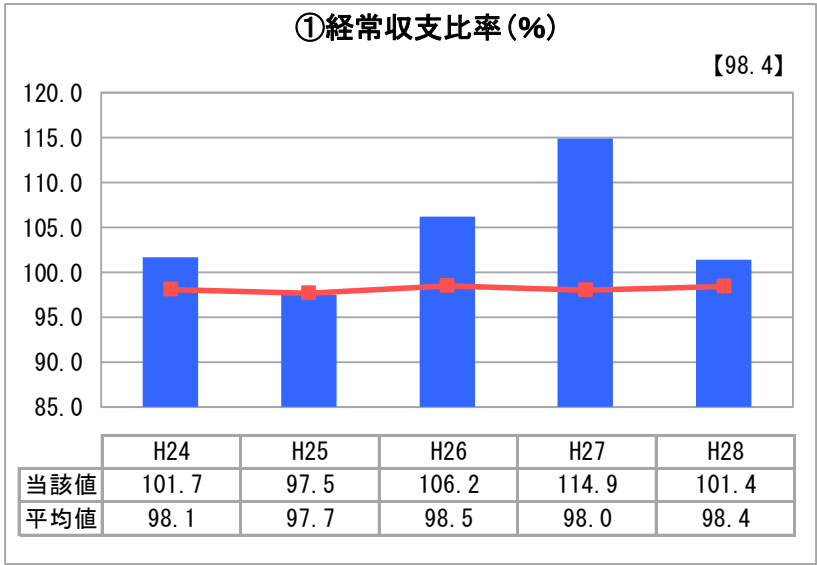
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

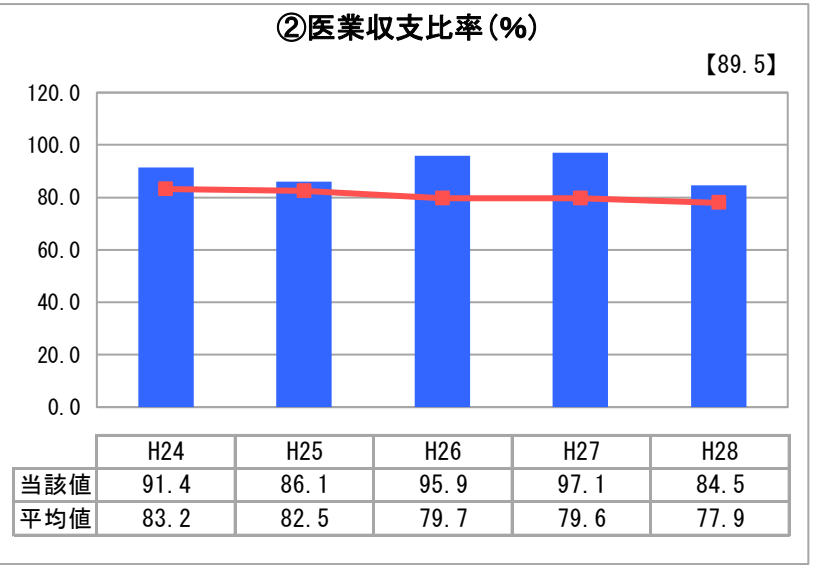
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
53	45	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	98
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般＋療養）
53	45	98

■ 当該病院値（当該値）
— 類似病院平均値（平均値）
【】 平成28年度全国平均

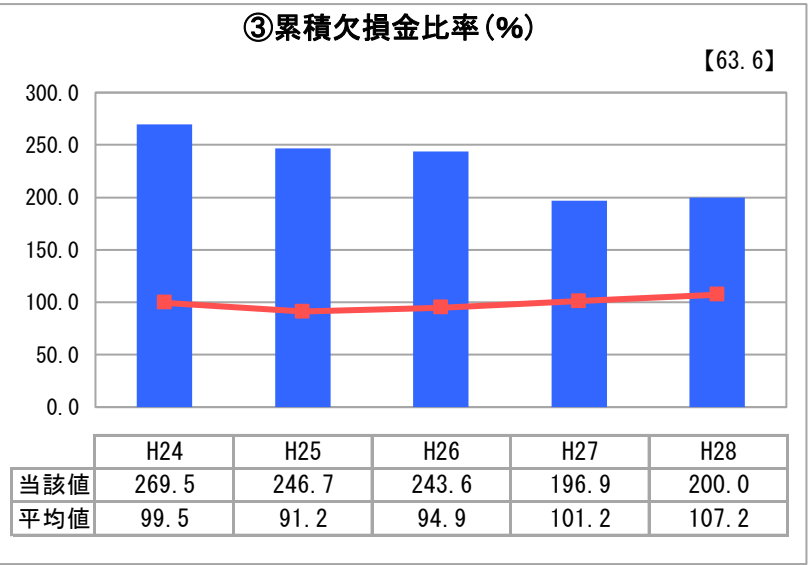
1. 経営の健全性・効率性



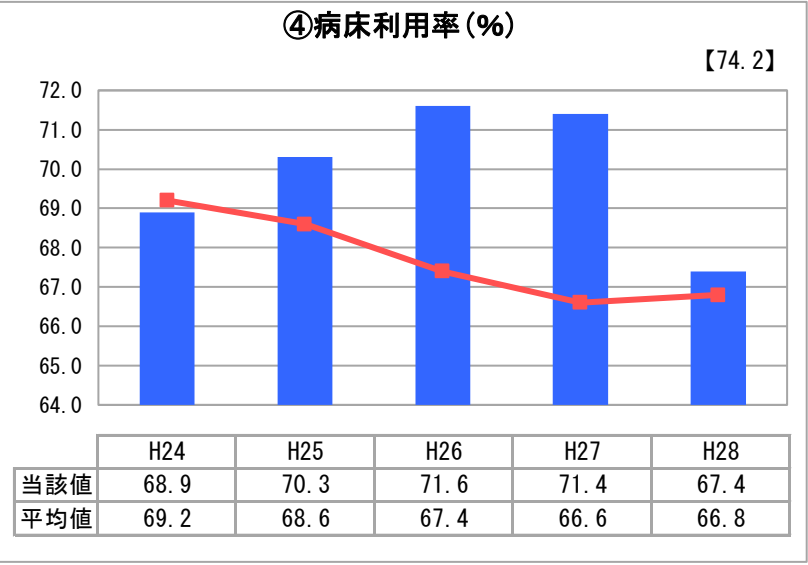
「経常損益」



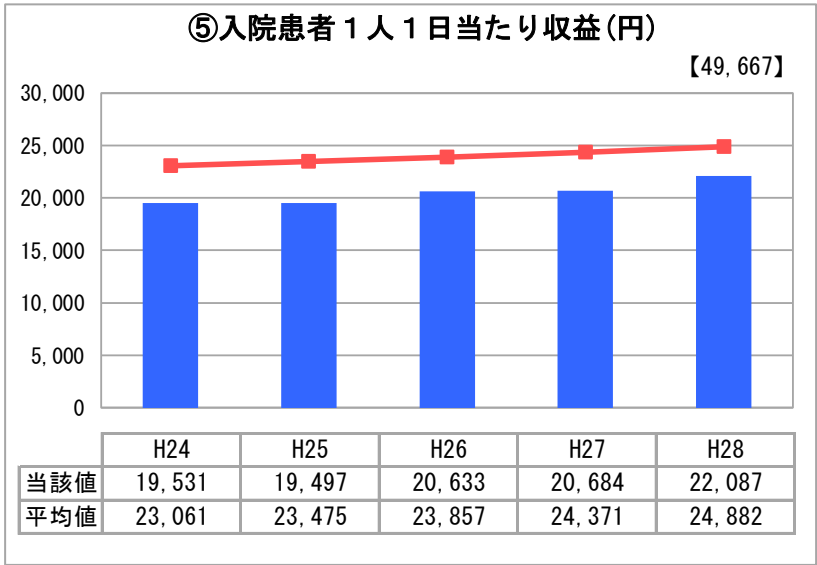
「医業損益」



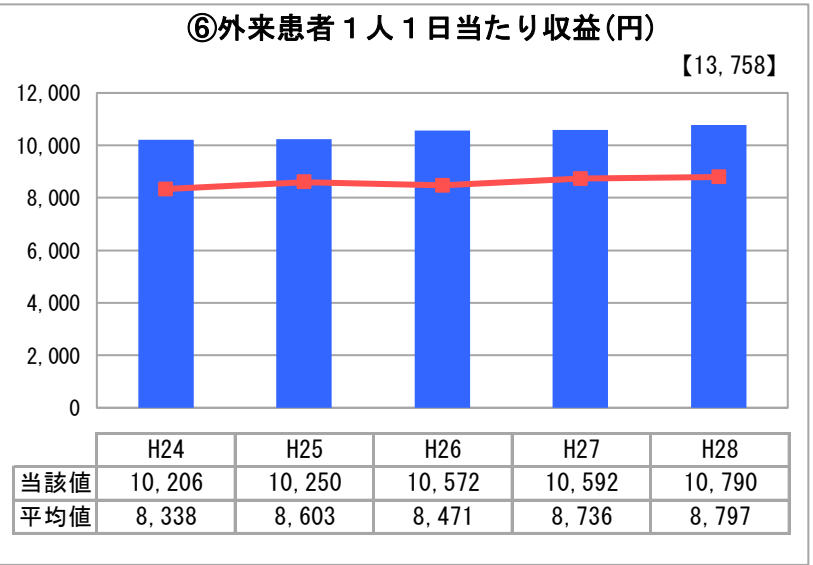
「累積欠損」



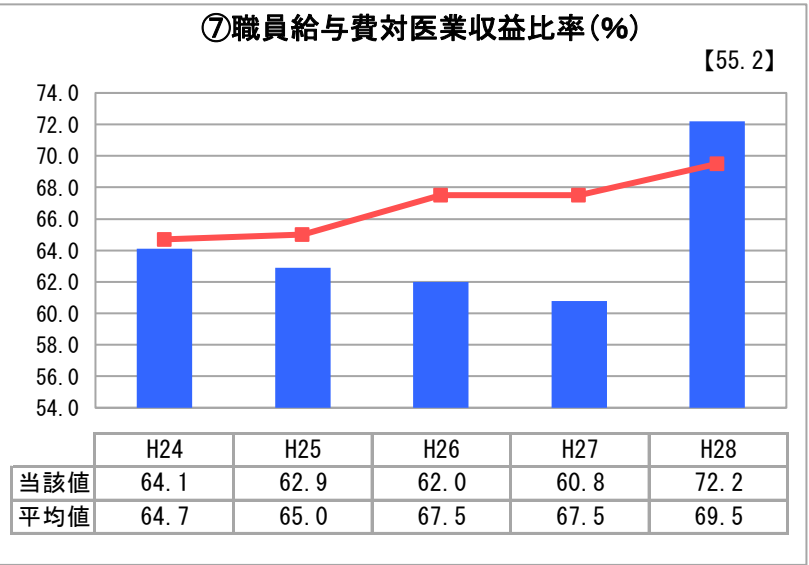
「施設の効率性」



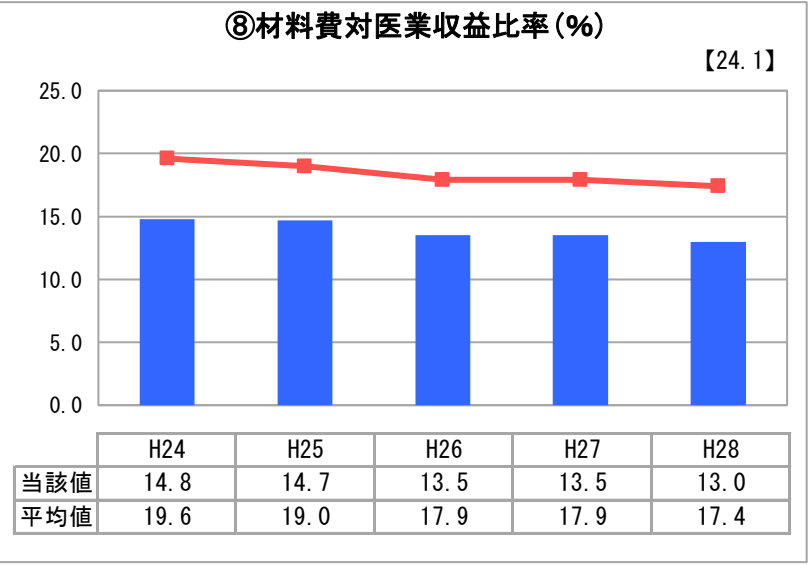
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

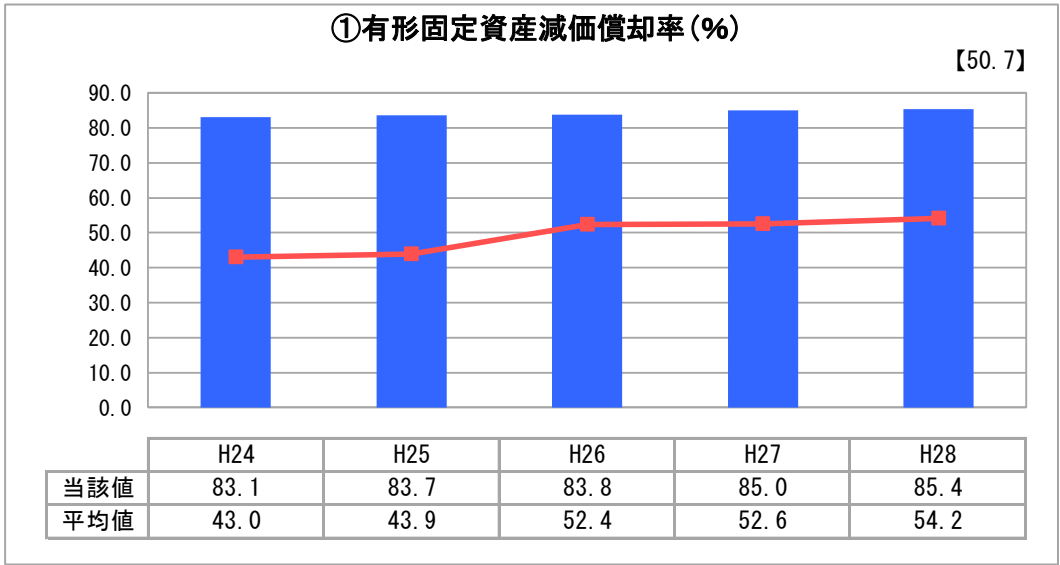


「費用の効率性①」

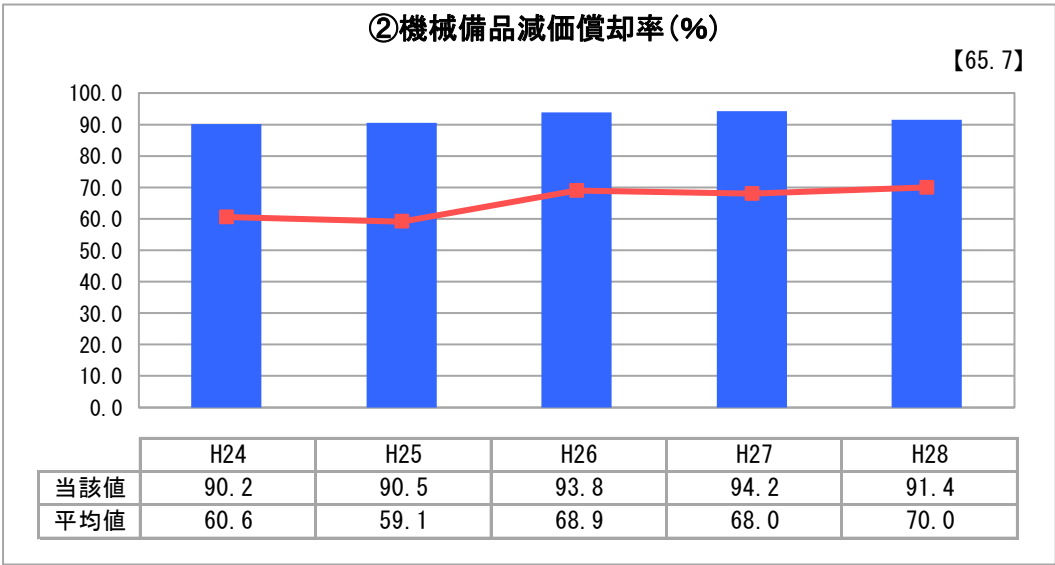


「費用の効率性②」

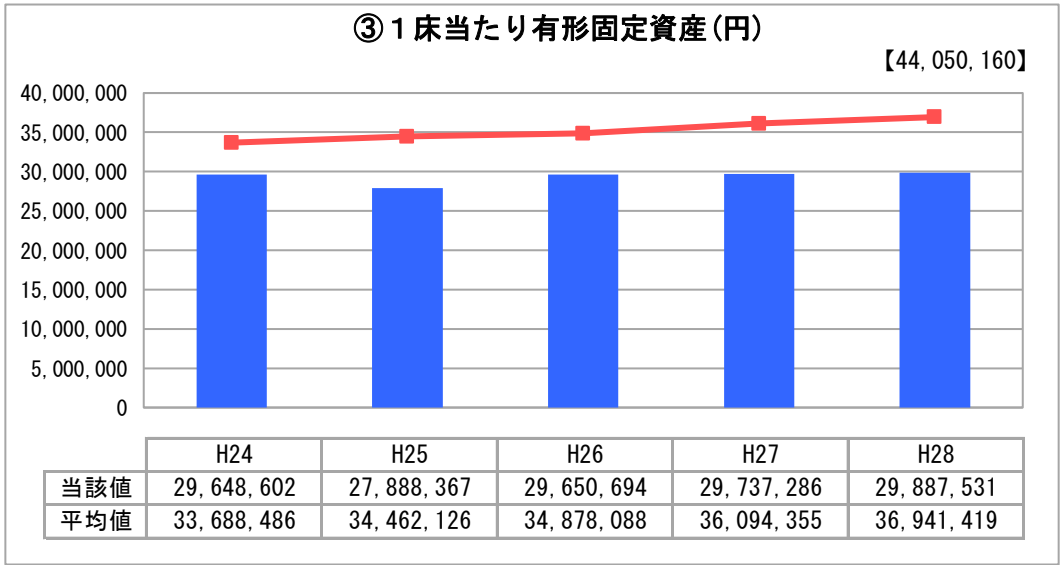
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

救急医療・透析医療・小児医療を担う市内唯一の病院である。

訪問診療や訪問看護の充実を図るほか、保健・福祉・介護分野の専門職や関係機関との連携により、疾病予防や入院支援の強化に努めている。

学校医など保健行政活動への協力、福祉施設の協力病院などの地域貢献、研修医・看護学生の実習機関としての役割も担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成28年度の給与費については、退職給付引当金繰入及び3年に1度の退職手当組合負担金の精算負担金の影響が大きく②医業収支比率の低下⑦職員給与費対医業収益比率が高くなった。

また、健全化計画期間中、新規採用を抑制し、職員の平均年齢が高くなっていることも給与費が相対的に高くなっている理由のひとつにあげられることから、新改革プランでは、看護師等修学資金貸付事業を活用し、計画的に新規採用を行うことで職員の平均年齢を下げ、②⑦の改善に努めることとしている。

2. 老朽化の状況について

現院舎は築50年以上（昭和38年～41年建設）経過し、設備関係をはじめ施設全体の老朽化が著しい。現在病院建替えの準備をすすめており、改修により①有形固定資産減価償却率②機械備品減価償却率についても解消される。

全体総括

「I 地域において担っている役割」で述べたように、不採算部門に関わる医療の提供を行っていることから、②医業収支比率の伸びが鈍化している。

地域包括ケア病床の新設や、新たな施設基準を取得することにより増収に努め、安定した収益が確保できるよう改善に努める。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。